

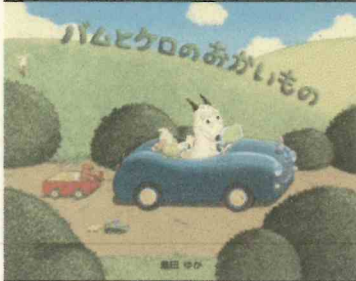
# 読み聞かせ通信 Vol. 43

9月6日(金)に行われた読み聞かせで読んだ本の紹介をしたいと思います。  
ダイジェストでお送りいたします。  
親子での会話や、本選びの参考になれば幸いです。



「ハロウインのかぼちゃ」(紙芝居) ますい さちみ (文) スズキコージ (絵)

ハロウィンと聞くと思い浮かぶのが、かぼちゃ。  
なぜハロウィンは かぼちゃなのかな? ジャックさんが悪魔をだますと…。  
アイルランドのお話です。



「バムとケロのおかいもの」 島田ゆか (著・絵)

いつもは朝寝坊のケロちゃんが早起きして張りきってます。  
それは……月に一度のお買い物の日だから! 友達のかいちゃんも一緒に  
バムが運転する車に乗って市場へお出かけ。さあ、何を買おうかな??



「じごくのラーメンや」 荻田 澄子 (著) 西村 繁男 (絵)

「じごくって、なんにもないね」「じごく、だいきらい」  
それを聞いたエンマ様、みんなが大好きなラーメンやを開店したよ。  
名物・ちのいけラーメンは、唐辛子たっぷりのからそうなラーメン。誰が食べるの?



「野球しようぜ! 大谷翔平ものがたり」 とりごえ こうじ (作) 山田花菜 (絵)

大谷翔平選手の半生を絵本化!  
幼少期から今に至るまで、常に夢を描き挑戦を続けてきた軌跡を描いた物語。  
野球を始めた子どもたちはもちろん、すべての子どもたちが夢をもって  
挑戦する励みになる絵本です。学校に送ってくれたグローブのことも書いてます。



「マラルのまほうのえんぴつ」 マラル・ユスフザイ (作) キャラズケット (絵) 木坂 涼 (訳)

2014年に史上最年少のノーベル賞(平和賞)を受賞した  
マラル・ユスフザイさん作による自伝絵本。  
マラルさんがなぜ女性の教育の問題に関心を持ち、行動にうつすことができたのか。  
パキスタンの小さな村にぐらす ごくふつうの女の子が  
言葉で世界を変えた真実の物語。

ほかにも「もりのおつきみ」(紙芝居) 「からすのパンやさん」  
「こんもりくん」 「おめん」を読みました。

子供たちと一緒に楽しむ時間をありがとうございます。次回は1月24日(金)です。

**参加者 大募集中!!**